

文化部分抜粋

芦屋市総合計画策定に向けた
市民意識調査報告書

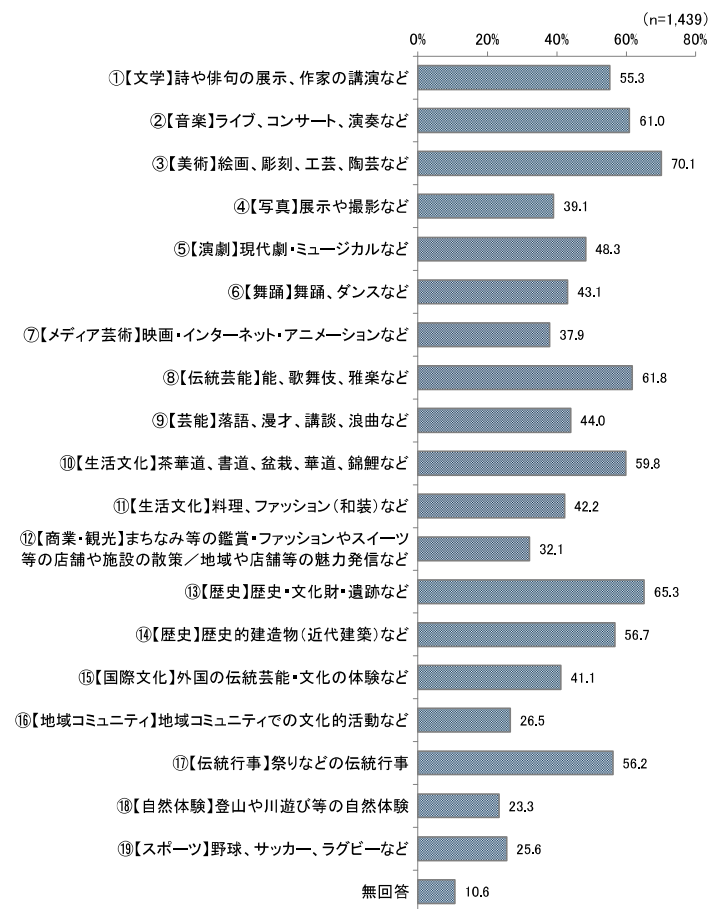
2025 年 1 月

6. 文化的なふれあいや学び、市民参画について

(1) 問 40 「文化」という言葉に対してイメージするもの

「③【美術】絵画、彫刻、工芸、陶芸など」の割合が最も高く 70.1%となっている。次いで、「⑬【歴史】歴史・文化財・遺跡など（65.3%）」、「⑧【伝統芸能】能、歌舞伎、雅楽など（61.8%）」となっている。

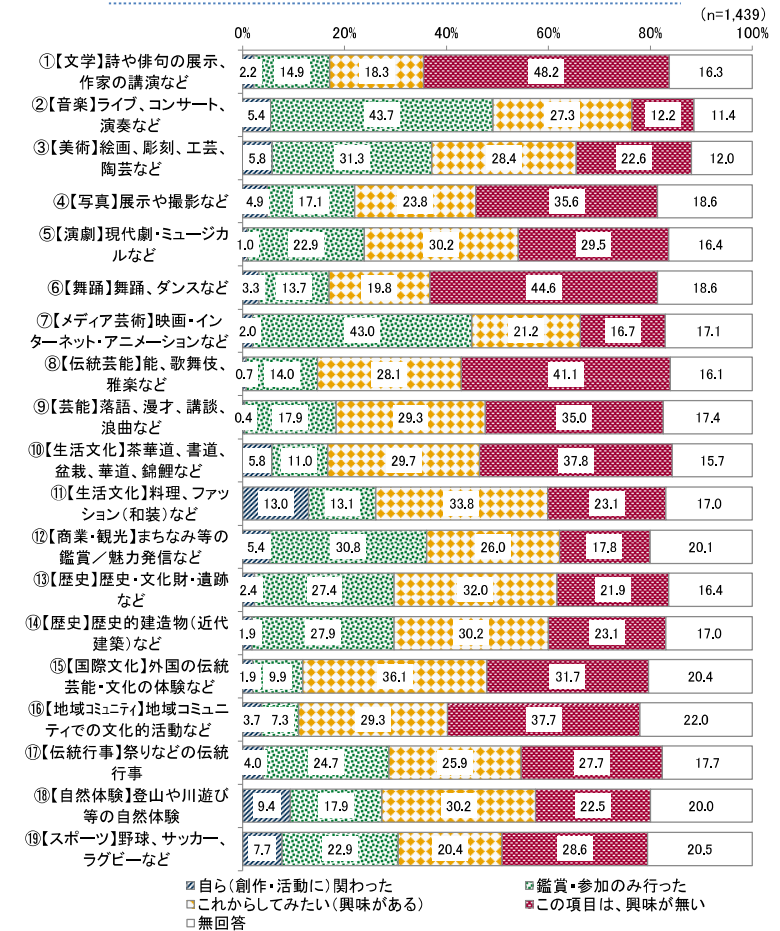
図表 II- 121 「文化」という言葉に対してイメージするもの



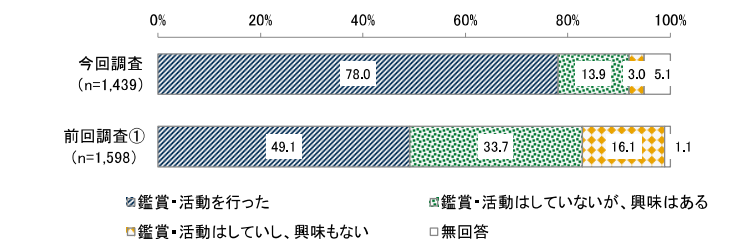
(2) 問 40 この１年間に体験や活動をした文化的なコト・モノ

「自ら(創作・活動に)関わった」と「鑑賞・参加のみ行った」の割合の合計に着目すると、「②【音楽】」における割合が最も高く 49.1%となっている。次いで、「⑦【メディア芸術】(45.0%)」、「③【美術】(37.1%)」となっている。

図表 II- 122 この１年間に体験や活動をした文化的なコト・モノ



図表 II-123 この1年間に体験や活動をした文化的なコト・モノ（指標との比較）



（注）指標と比較するため、今回調査の結果について①～⑨の項目で一つでも「自ら（創作・活動に）関わった」「鑑賞・参加のみ行った」と回答した項目がある回答者は「鑑賞・活動を行った」、その他の回答者のうち①～⑨の項目で一つでも「これからしてみたい（興味がある）」と回答している項目があれば「鑑賞・活動はしていないが、興味はある」として再集計をおこなった。

(3) 問 40 この1年間に体験や活動をした文化的なコト・モノ（前回調査④との比較）

今回調査で分割された「㉔【生活文化】茶華道、書道、盆栽、華道、錦鯉など」「㉕【生活文化】料理、ファッション（和装）など」および、新設された「㉖【国際文化】外国の伝統芸能・文化の体験など」「㉗【スポーツ】野球、サッカー、ラグビーなど」を除く、15 項目の前回調査との比較結果は以下のとおりとなっている。

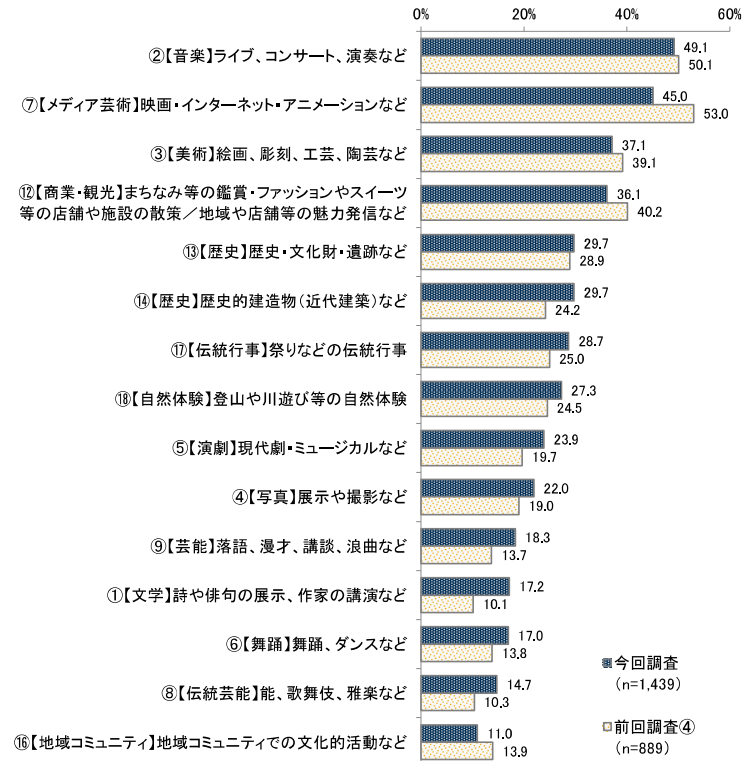
前回調査④と比較すると、「自ら（創作・活動に）関わった」「鑑賞・参加のみ行った」と回答した割合については、「⑦【メディア芸術】映画・インターネット・アニメーションなど」「⑫【商業・観光】まちなみ等の鑑賞・ファッションやスイーツ等の店舗や施設の散策/地域や店舗等の魅力発信など」の割合が低下し、「①【文学】詩や俳句の展示、作家の講演など」「④【写真】展示や撮影など」「⑤【演劇】現代劇・ミュージカルなど」「⑥【舞踊】舞踊、ダンスなど」「⑧【伝統芸能】能、歌舞伎、雅楽など」「⑨【芸能】落語、漫才、公団、浪曲など」「㉔【歴史】歴史的建造物（近代建築）など」「㉕【伝統行事】祭りなどの伝統行事」の割合が上昇している。

「これからしてみたい・興味がある」の割合については、全体的に低下している。

「この項目は、興味がない」の割合については、全体的に上昇している。

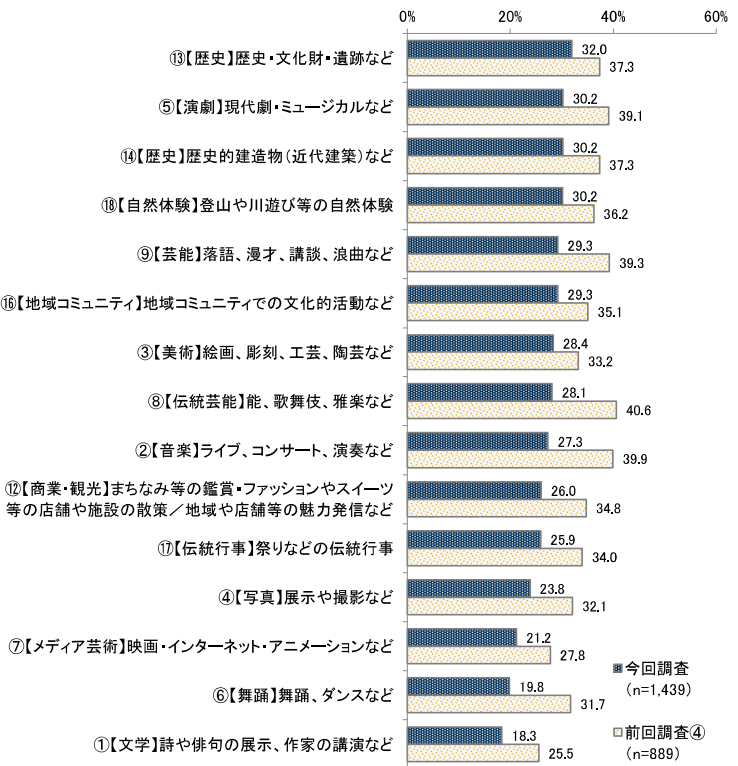
図表 II-124 この1年間に体験や活動をした文化的なコト・モノ（前回調査④との比較）

【「自ら（創作・活動に）関わった」+「鑑賞・参加のみ行った」】



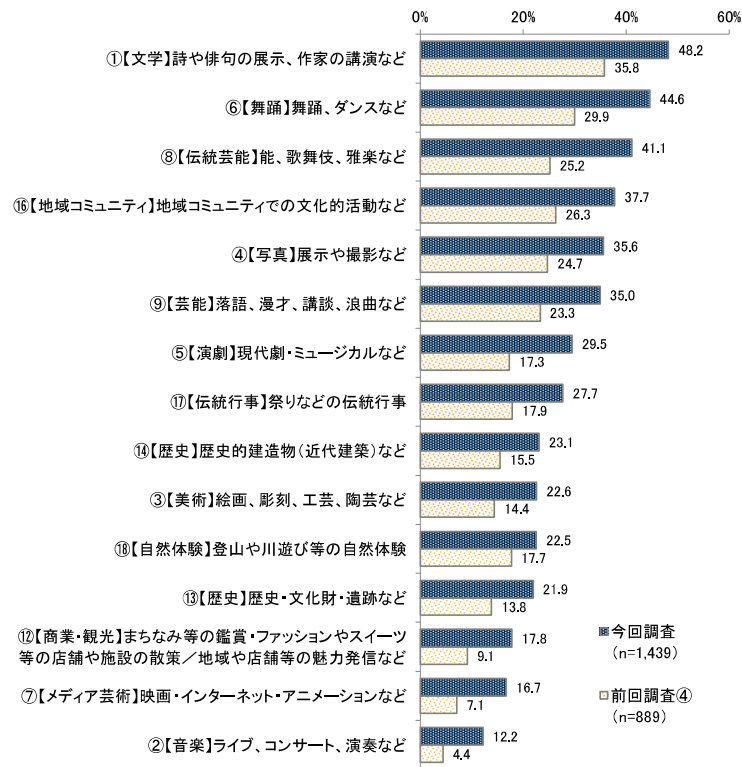
（注）前回調査④と比較可能な項目のみを掲載している。

【これからしてみたい・興味がある】



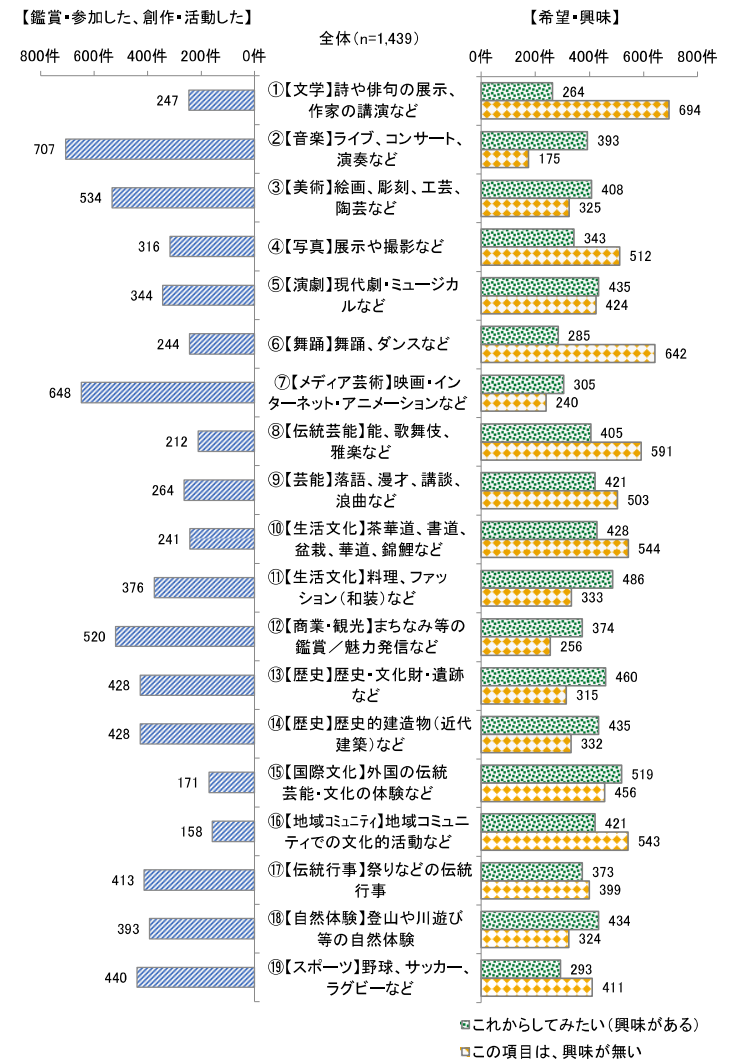
（注）前回調査④と比較可能な項目のみを掲載している。

【この項目は、興味がない】



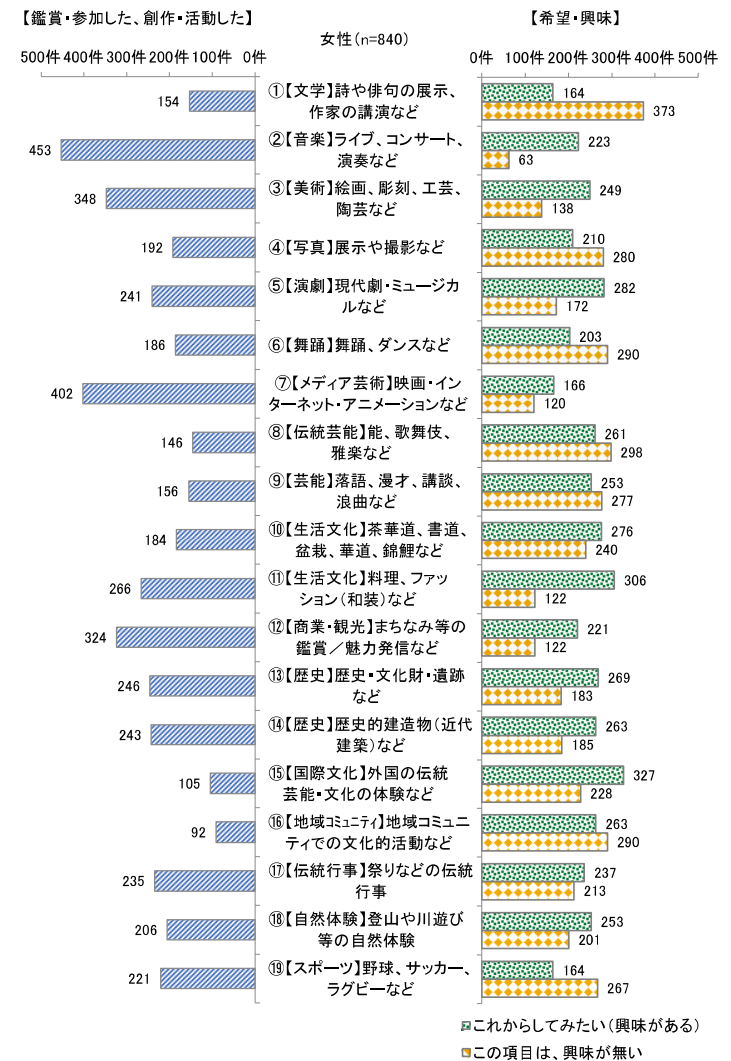
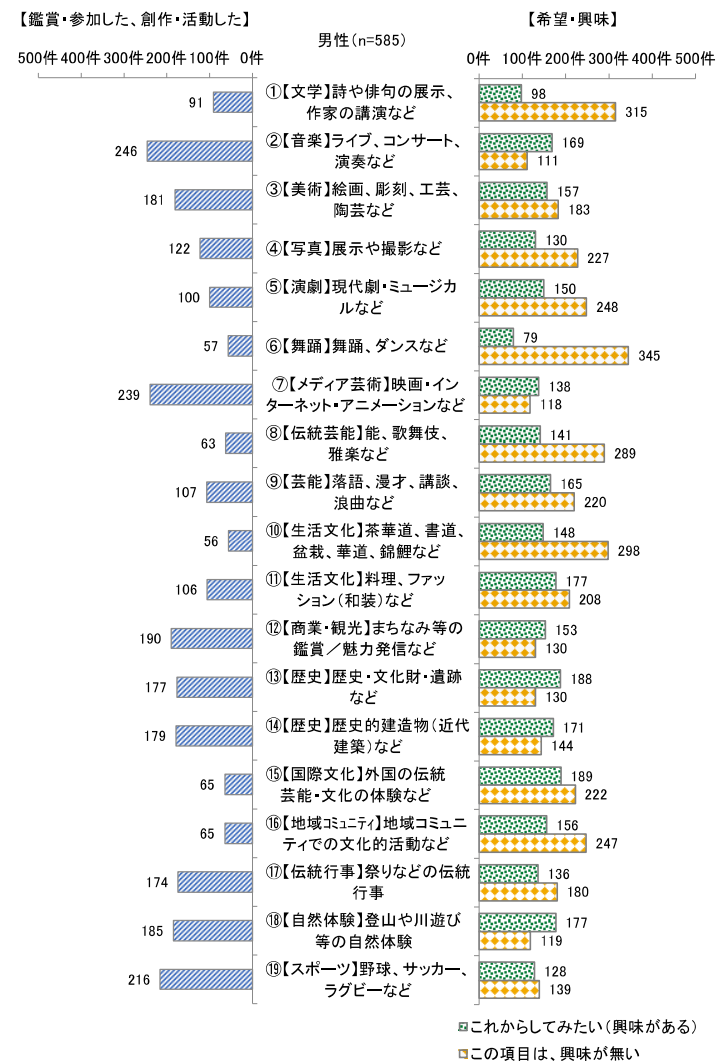
(注) 前回調査④と比較可能な項目のみを掲載している。

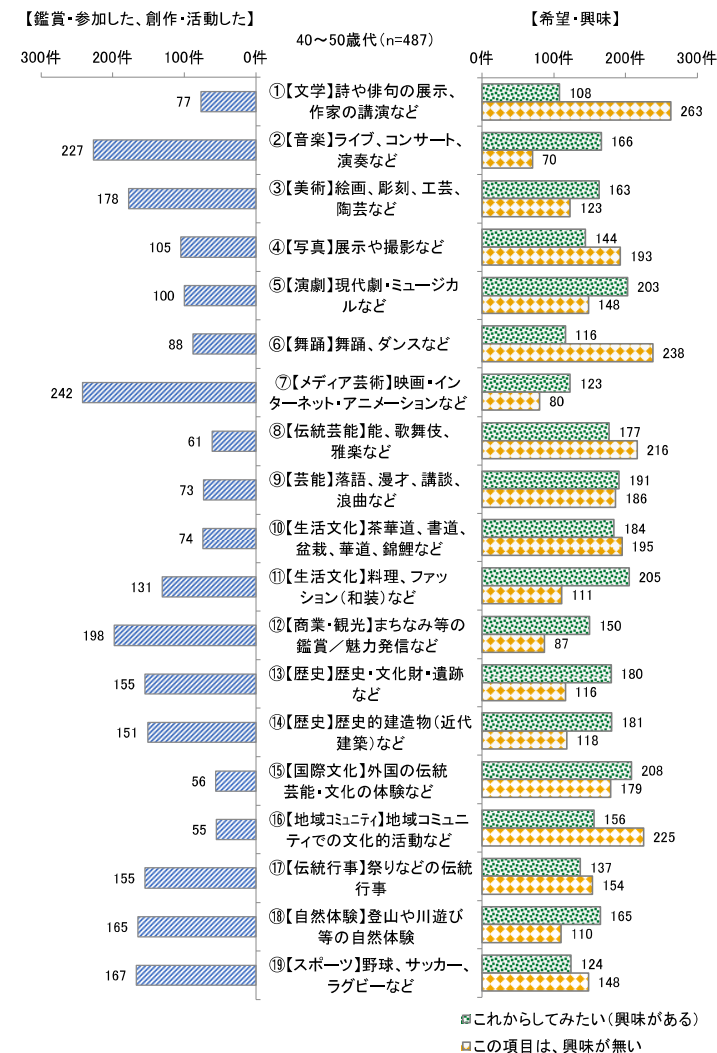
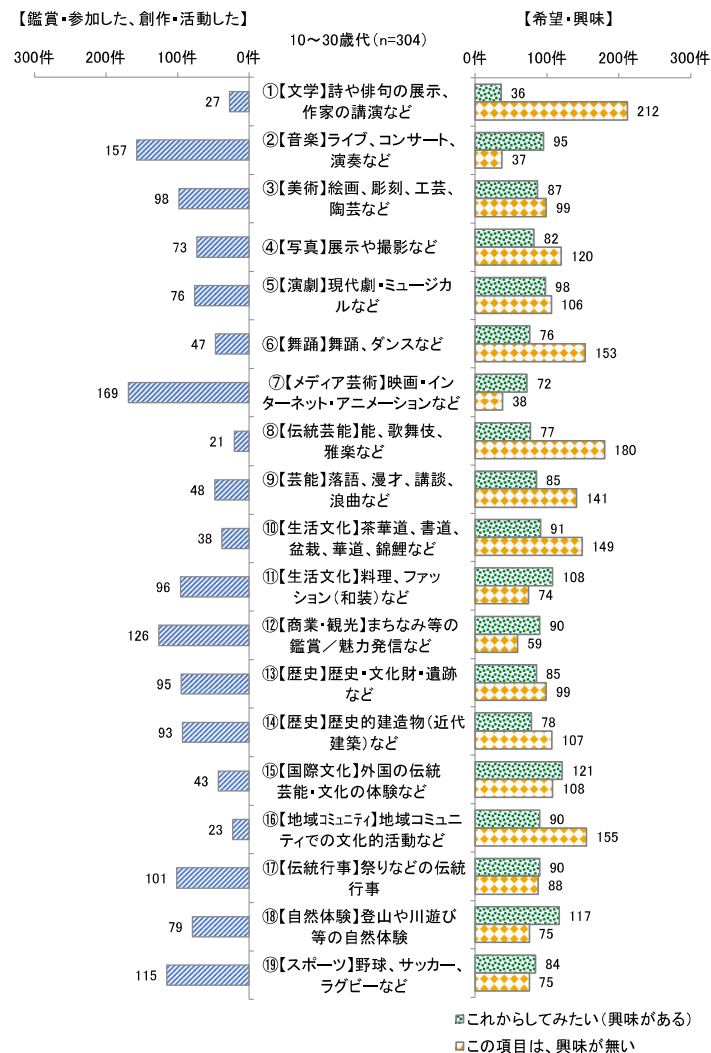
図表 II-125 この1年間に体験や活動をした文化的なコト・モノ (件数)

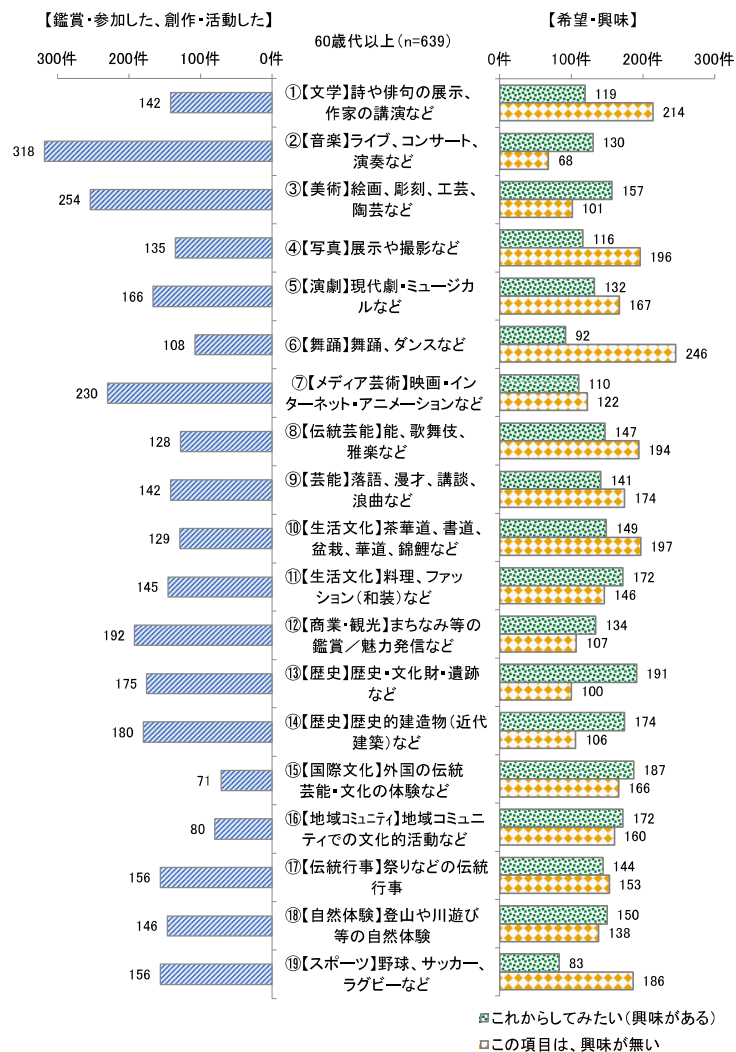


■これからしてみたい(興味がある)
□この項目は、興味が無い

図表 II-126 この1年間に体験や活動をした文化的なコト・モノ（クロス集計）



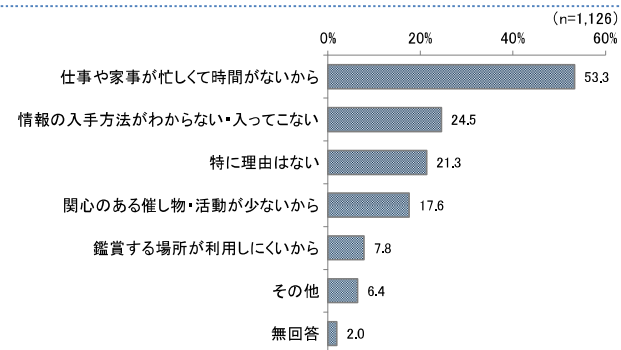




(4) 問 41 「これからしてみたい」と回答した項目ができなかった主な理由 (複数選択)

「仕事や家事が忙しくて時間がないから」の割合が最も高く53.3%となっている。次いで、「情報の入手方法がわからない・入ってこない(24.5%)」、「特に理由はない(21.3%)」となっている。

図表 II-127 「これからしてみたい」と回答した項目ができなかった主な理由

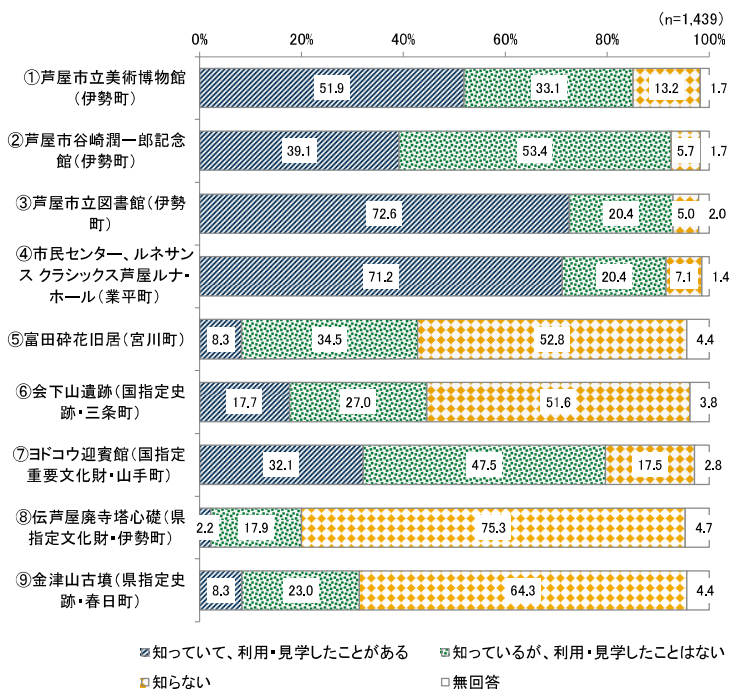


(5) 問 42 芦屋市の文化的資源の認知度

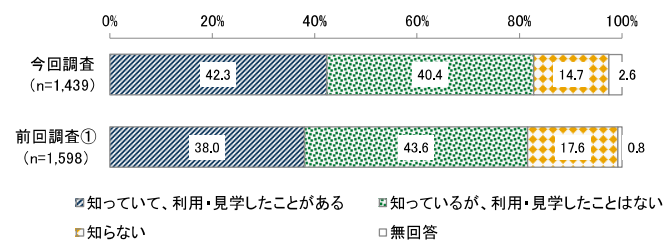
「知っている、利用・見学したことがある」と「知っているが、利用・見学したことはない」の割合の合計に着目すると、「③芦屋市立図書館（伊勢町）」における割合が最も高く 93.0%となっている。次いで、「②芦屋市谷崎潤一郎記念館（伊勢町）（92.5%）」、「④市民センター、ルネサンス 芦屋ルナ・ホール（業平町）（91.6%）」となっている。

「知らない」の割合に着目すると、「⑧伝芦屋廃寺塔心礎（県指定文化財・伊勢町）」における割合が最も高く 75.3%となっている。次いで、「⑨金津山古墳（県指定史跡・春日町）（64.3%）」、「⑤富田碎花旧居（宮川町）（52.8%）」となっている。

図表 II-128 芦屋市の文化的資源の認知度



図表 II-129 芦屋市の文化的資源の認知度（指標との比較）



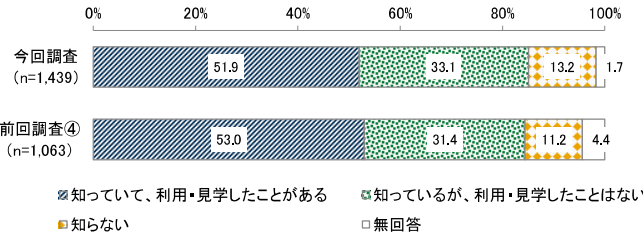
(注) 指標と比較するため、今回調査の結果について⑥～⑨の項目で一つでも「知っている、利用・見学したことがある」と回答した項目がある回答者は「知っている、利用・見学したことがある」、その他の回答者のうち⑥～⑨の項目で一つでも「知っているが、利用・見学したことはない」と回答している項目があれば「知っているが、利用・見学したことはない」として再集計をおこなった。

① 芦屋市立美術館（伊勢町）

「知っていて、利用・見学したことがある」が 51.9%で最も高く、次いで、「知っているが、利用・見学したことはない」が 33.1%「知らない」が 13.2%となっている。

前回調査④と比較すると、大きな変化は見られない。

図表 II-130 芦屋市立美術館

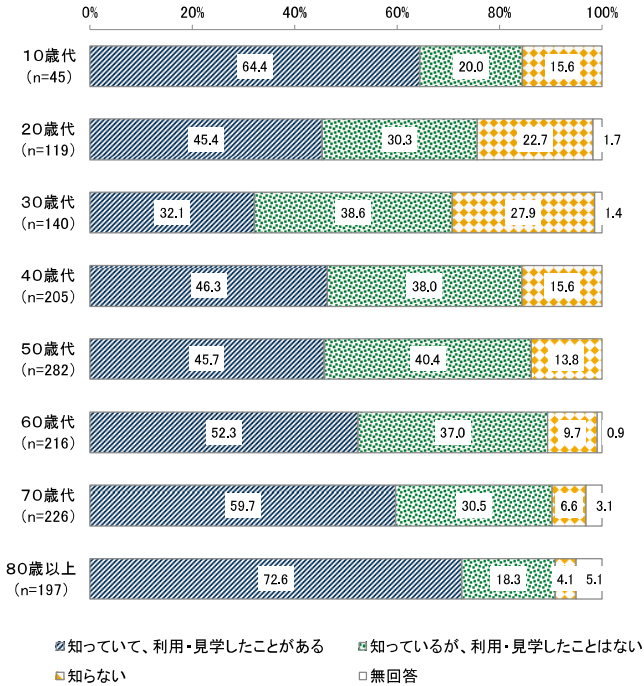
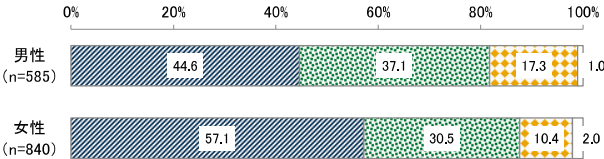


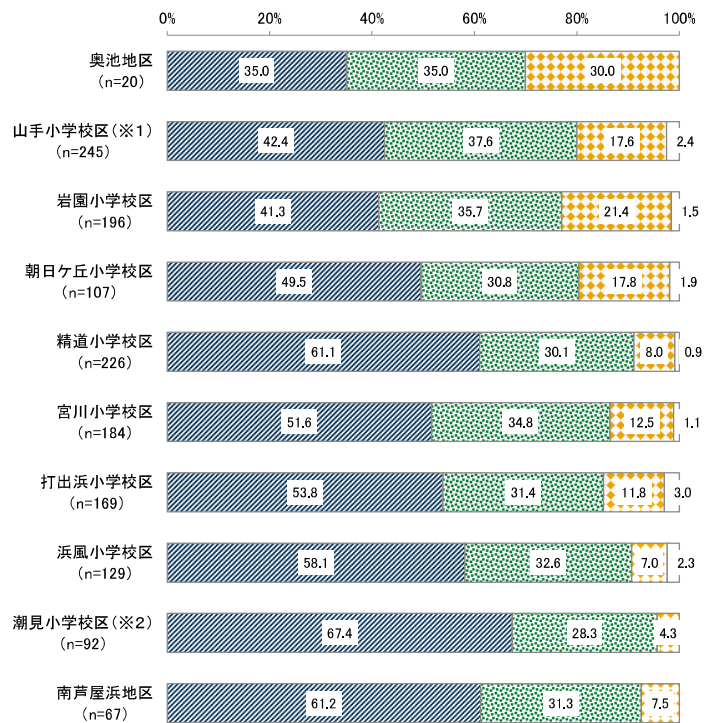
女性は男性よりも「知っていて、利用・見学したことがある」割合が高くなっている。

年代別にみると、30 歳代は他の年代と比較して「知っていて、利用・見学したことがある」割合が低く、「知らない」割合が高くなっている。

地区別にみると、潮見小学校区は他の地区と比較して「知らない」の割合が低く、「知っていて、利用・見学したことがある」割合が高くなっている。

図表 II-131 芦屋市立美術館（クロス集計）



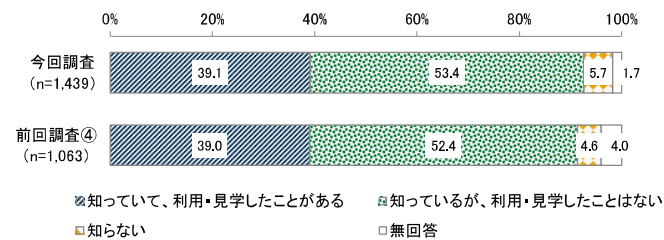


② 芦屋市谷崎潤一郎記念館（伊勢町）

「知っているが、利用・見学したことはない」が 53.4%で最も高く、次いで、「知っていて、利用・見学したことがある」が 39.1%「知らない」が 5.7%となっている。

前回調査④と比較すると、大きな変化は見られない。

図表 II-132 芦屋市谷崎潤一郎記念館

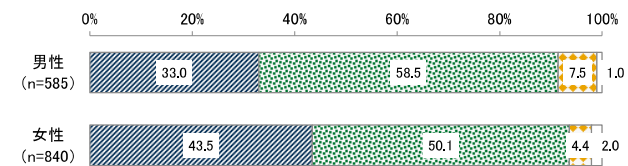


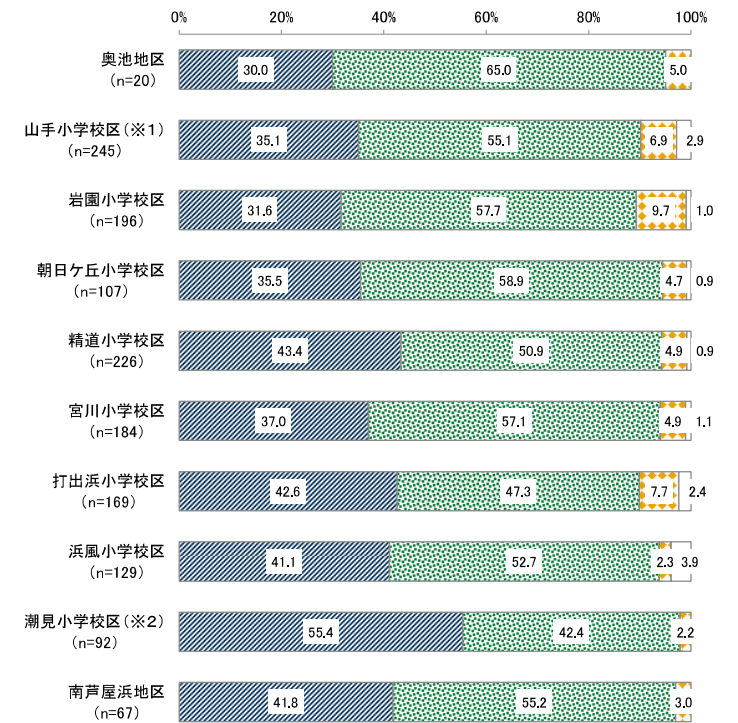
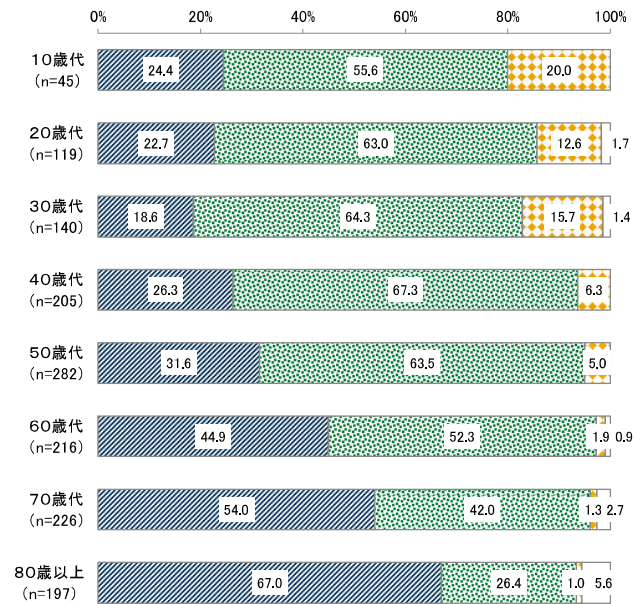
女性は男性よりも「知っていて、利用・見学したことがある」割合が高くなっている。

年代別にみると、30 歳代は他の年代と比較して「知っていて、利用・見学したことがある」割合が低くなっている。

地区別にみると、岩園小学校区は他の地区と比較して「知らない」割合が高くなっている。

図表 II-133 芦屋市谷崎潤一郎記念館（クロス集計）





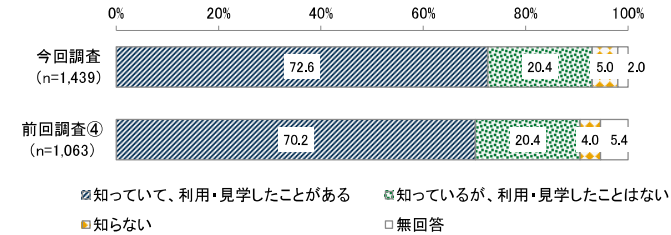
■ 知っている、利用・見学したことがある
 ■ 知っているが、利用・見学したことはない
 ■ 知らない

③ 芦屋市立図書館（伊勢町）

「知っていて、利用・見学したことがある」が 72.6%で最も高く、次いで、「知っているが、利用・見学したことはない」が 20.4%「知らない」が 5.0%となっている。

前回調査④と比較すると、大きな変化は見られない。

図表 II-134 芦屋市立図書館

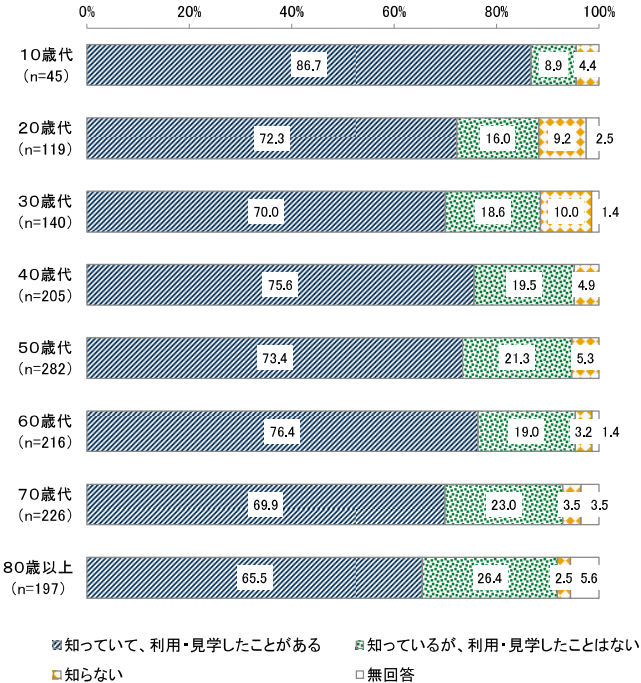
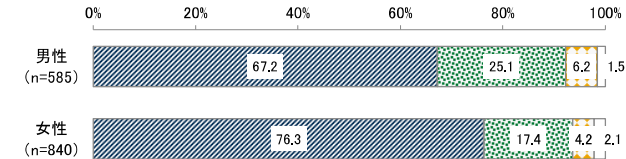


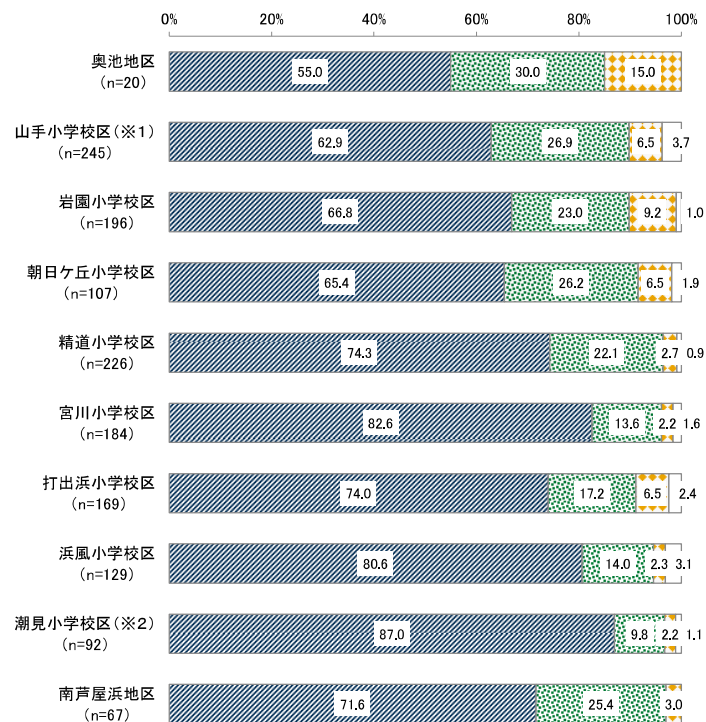
女性は男性よりも「知っていて、利用・見学したことがある」割合が高くなっている。

年代別にみると、10 歳代は他の年代と比較して、「知っていて、見学したことがある」割合が高くなっている。一方で、80 歳以上は「知っていて、見学したことがある」割合が低くなっている。

地区別にみると、潮見小学校区は、他の地区と比較して「知っていて、見学したことがある」割合が高くなっている。

図表 II-135 芦屋市立図書館（クロス集計）



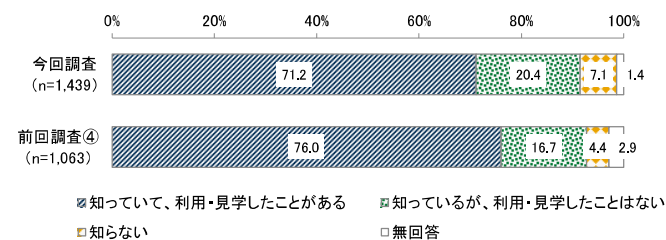


④ 市民センター、ルネサンス クラシックス芦屋ルナ・ホール（業平町）

「知っていて、利用・見学したことがある」が 71.2%で最も高く、次いで、「知っているが、利用・見学したことはない」が 20.4%「知らない」が 7.1%となっている。

前回調査④と比較すると、「知っていて、利用・見学したことがある」の割合が低下し、「知っているが、利用・見学したことはない」の割合が上昇している。

図表 II-136 市民センター、ルネサンス クラシックス芦屋ルナ・ホール

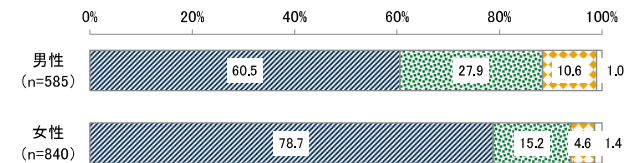


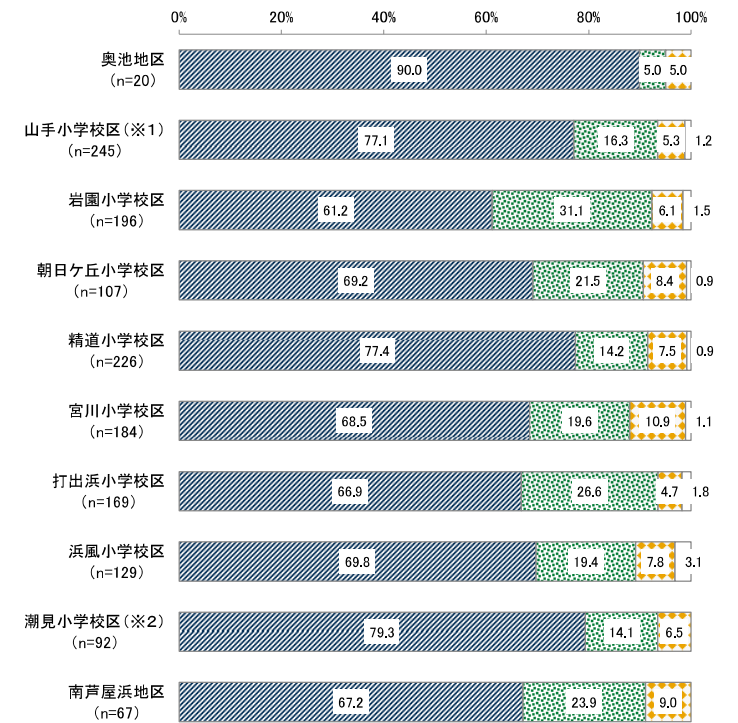
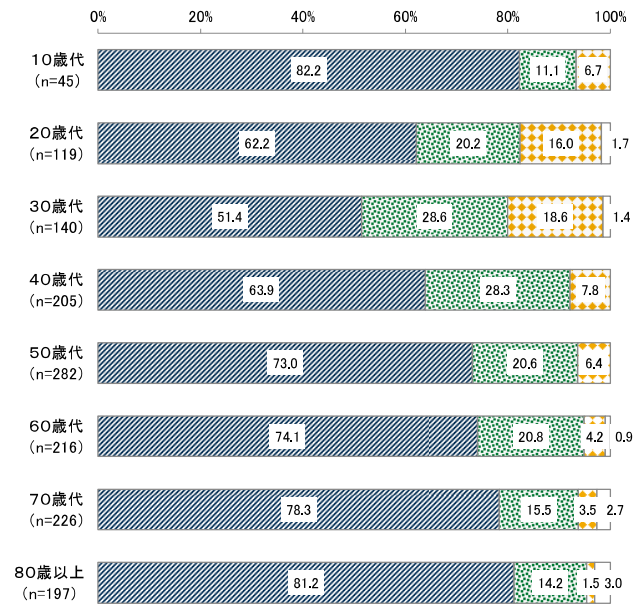
女性は男性よりも「知っていて、利用・見学したことがある」割合が高くなっている。

年代別にみると、30 歳代は他の年代と比較して、「知っていて、利用・見学したことがある」割合が低くなっている。

地区別にみると、岩園小学校区は他の地区と比較して、「知っていて、利用・見学したことがある」割合が低くなっている。

図表 II-137 市民センター、ルネサンス クラシックス芦屋ルナ・ホール（クロス集計）



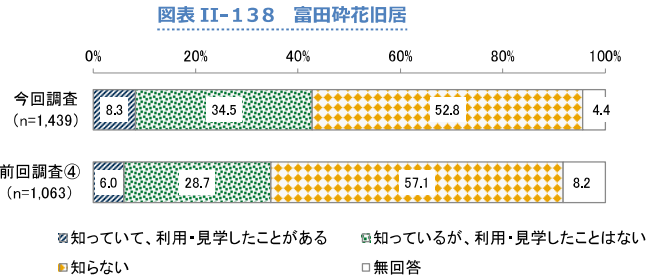


■ 知っている、利用・見学したことがある
 ■ 知っているが、利用・見学したことはない
 ■ 知らない

⑤ 富田碎花旧居（宮川町）

「知らない」が52.8%で最も高く、次いで、「知っているが、利用・見学したことはない」が34.5%「知っていて、利用・見学したことがある」が8.3%となっている。

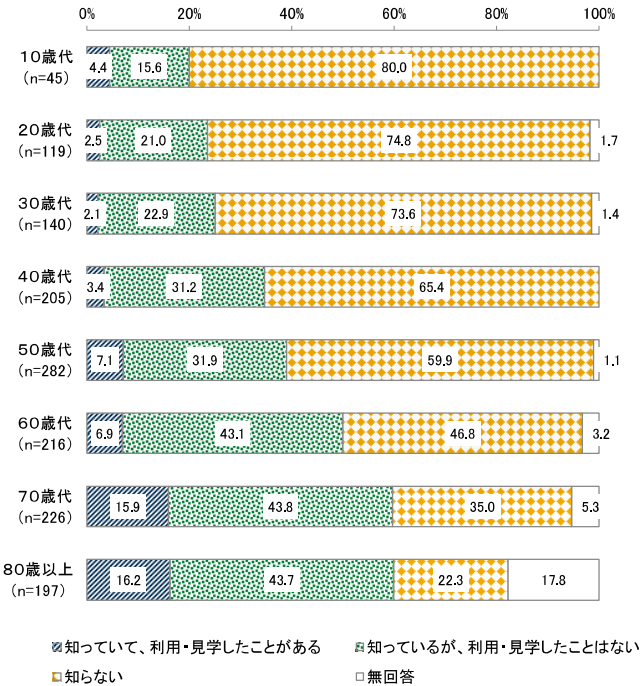
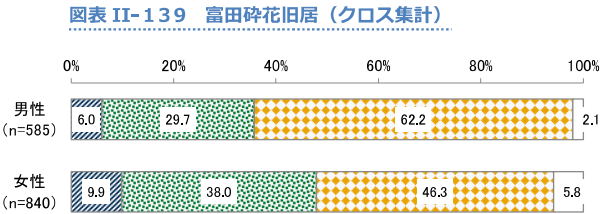
前回調査④と比較すると、「知っていて、利用・見学したことがある」「知っているが、利用・見学したことはない」の割合が上昇し、「知らない」の割合が低下している。

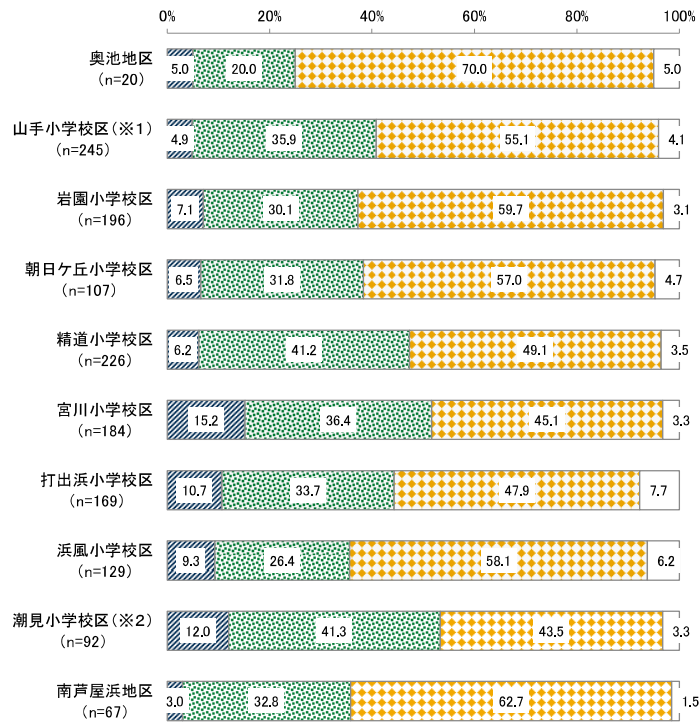


女性は男性よりも「知らない」割合が低くなっている。

年代別にみると、年代が高くなるほど「知らない」割合が低くなっている。

地区別にみると、宮川小学校校区は他の地区と比較して、「知っていて、利用・見学したことがある」の割合が高くなっている。



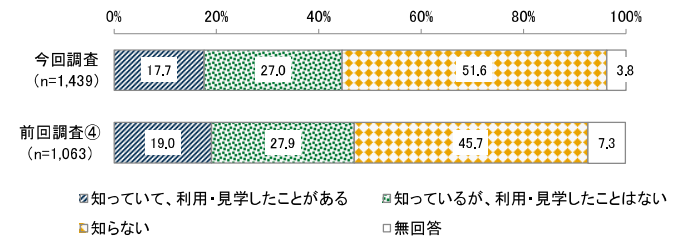


⑥ 会下山遺跡 (国指定史跡・三条町)

「知らない」が51.6%で最も高く、次いで、「知っているが、利用・見学したことはない」が27.0%「知っていて、利用・見学したことがある」が17.7%となっている。

前回調査④と比較すると、「知らない」の割合が上昇している。

図表 II-140 会下山遺跡

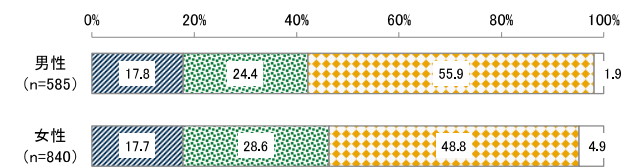


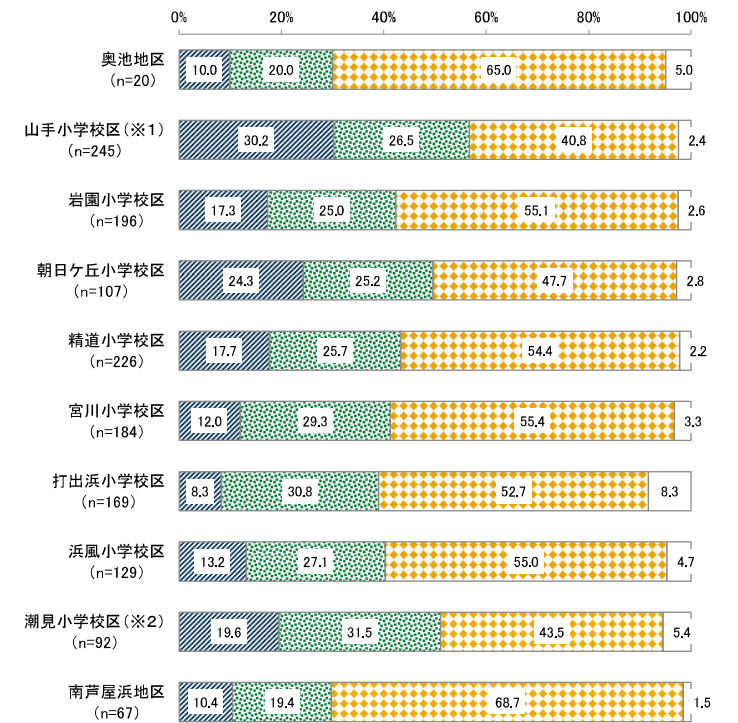
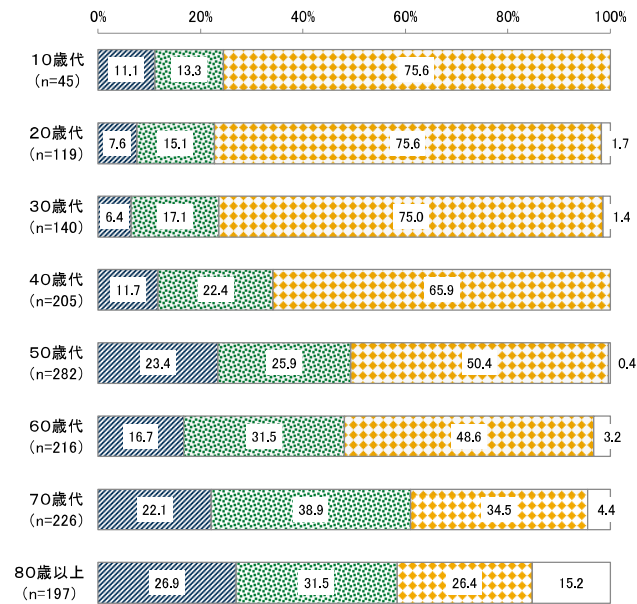
男性は女性よりも「知らない」割合が高くなっている。

年代別にみると、40 歳代以上は、30 歳代までと比較して、「知らない」の割合が低くなっている。

地区別にみると、山手小学校区は他の地区と比較して「知っていて、利用・見学したことがある」割合が高く、「知らない」割合が低くなっている。南芦屋浜地区は他の地区と比較して、「知らない」の割合が高くなっている。

図表 II-141 会下山遺跡 (クロス集計)





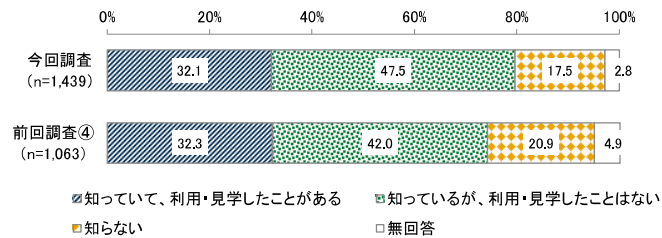
■ 知っている、利用・見学したことがある
 ■ 知っているが、利用・見学したことはない
 ■ 知らない
 ■ 無回答

⑦ ヨドコウ迎賓館（国指定重要文化財・山手町）

「知っているが、利用・見学したことはない」が 47.5%で最も高く、次いで、「知っていて、利用・見学したことがある」が 32.1%「知らない」が 17.5%となっている。

前回調査④と比較すると、「知っているが、利用・見学したことはない」の割合が上昇し、「知らない」の割合が低下している。

図表 II-142 ヨドコウ迎賓館

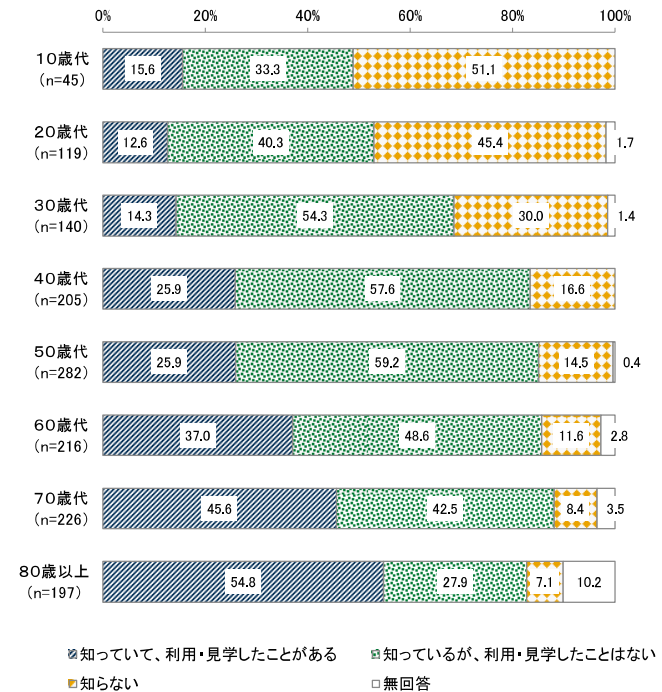
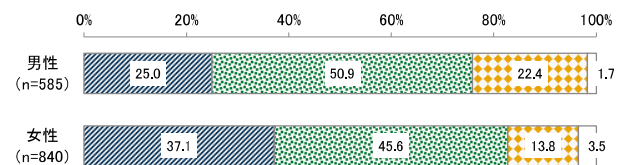


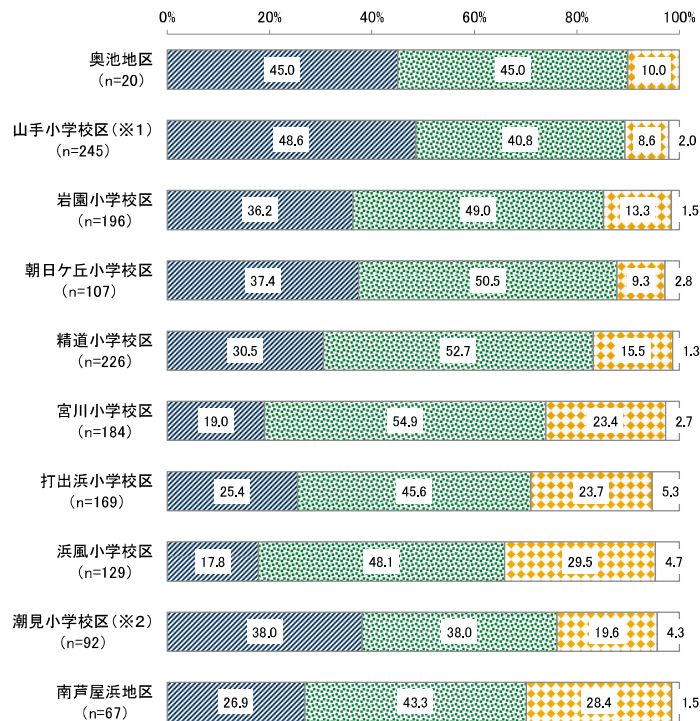
女性は男性よりも「知っていて、利用・見学したことがある」割合が高くなっている。

年代別にみると、高い年代になるほど、「知らない」の割合が低く、「知っていて、利用・見学したことがある」の割合が高くなっている。

地区別にみると、浜風小学校区は他の地区と比較して、「知らない」割合が高く、「知っていて、利用・見学したことがある」の割合が低くなっている。

図表 II-143 ヨドコウ迎賓館（クロス集計）



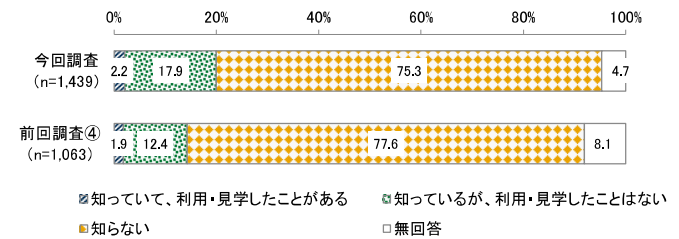


⑧ 伝芦屋廃寺塔心礎（県指定文化財・伊勢町）

「知らない」が75.3%で最も高く、次いで、「知っているが、利用・見学したことはない」が17.9%「知っていて、利用・見学したことがある」が2.2%となっている。

前回調査④と比較すると、「知っているが、利用・見学したことはない」の割合が上昇している。

図表 II-144 伝芦屋廃寺塔心礎

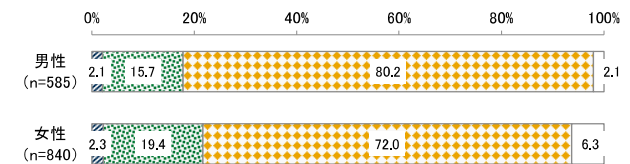


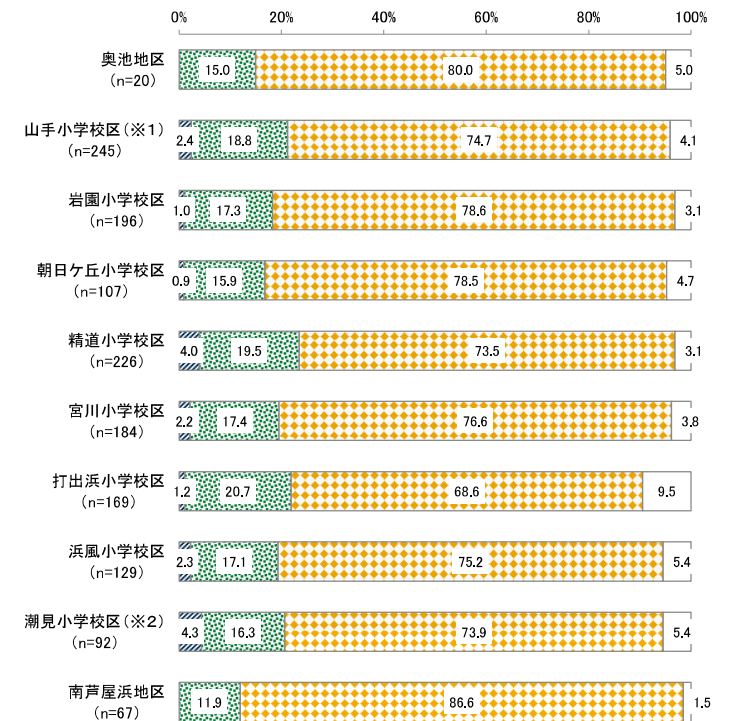
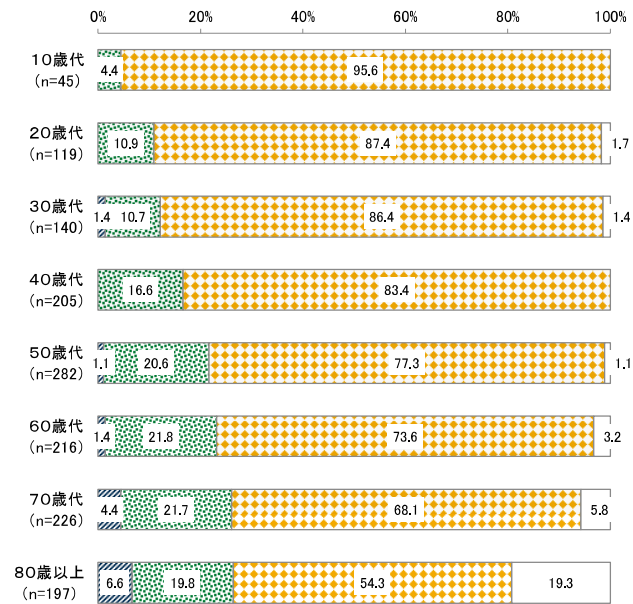
男女で大きな差異はみられない。

年代別にみると、年代が高くなるほど、「知っていて、利用・見学したことがある」「知っていて、利用・見学したことはない」の「知っている」と回答した割合が高くなっている。

地区別にみると、南芦屋浜地区は他の地区と比較して、「知らない」の割合が高くなっている。

図表 II-145 伝芦屋廃寺塔心礎（クロス集計）



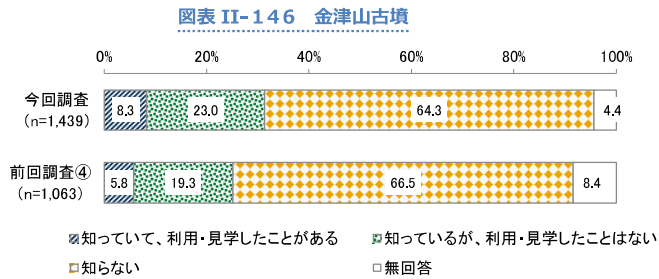


■ 知っている、利用・見学したことがある ■ 知っているが、利用・見学したことはない
 ■ 知らない □ 無回答

⑨ 金津山古墳（県指定史跡・春日町）

「知らない」が64.3%で最も高く、次いで、「知っているが、利用・見学したことはない」が23.0%「知っていて、利用・見学したことがある」が8.3%となっている。

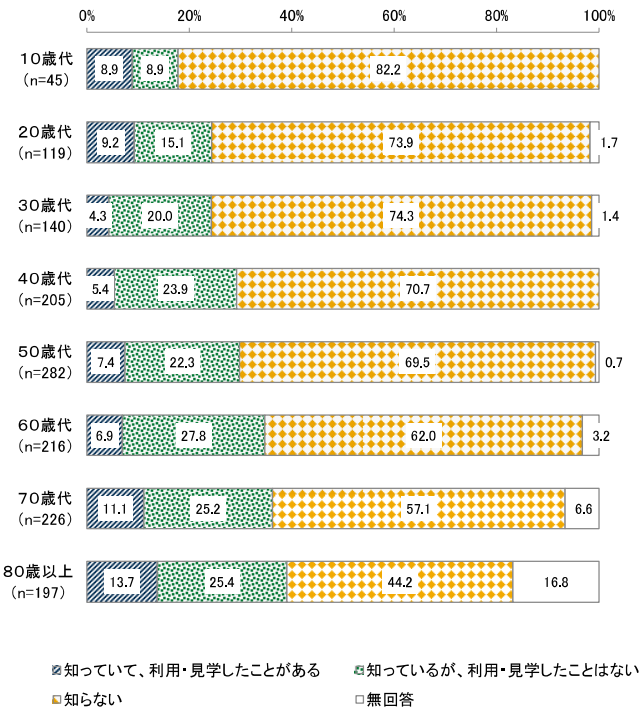
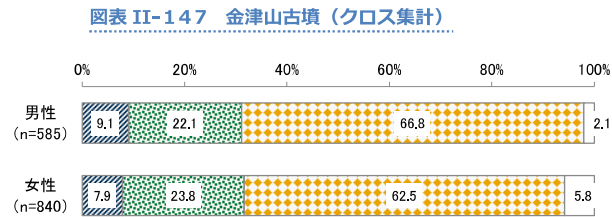
前回調査④と比較すると、「知っているが、利用・見学したことはない」の割合が上昇している。

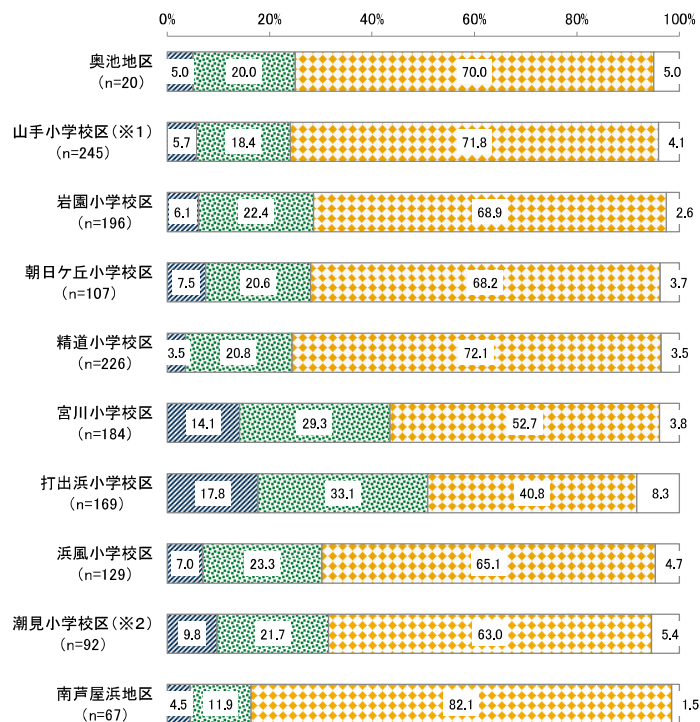


男女で大きな差異はみられない。

年代別にみると、年代が高くなるほど、「知っていて、利用・見学したことがある」「知っているが、利用・見学したことはない」の「知っている」と回答した割合が高くなっている。

地区別にみると、打出浜小学校区は他の地区と比較して、「知っていて、利用・見学したことがある」割合が高くなっている。



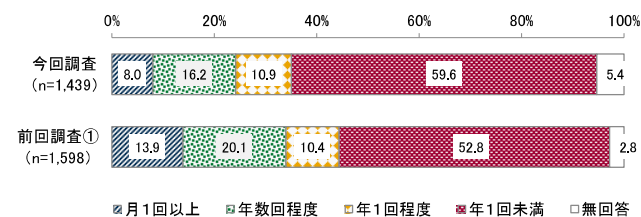


(6) 問 43 学びのための学習会・セミナーへの参加頻度

「年 1 回未満」の割合が最も高く 59.6%となっている。次いで、「年数回程度（16.2%）」、「年 1 回程度（10.9%）」となっている。

前回調査①と比較すると、「月 1 回以上」「年数回程度」の割合が低下し、「年 1 回未満」の割合が上昇している。

図表 II-148 学びのための学習会・セミナーへの参加頻度

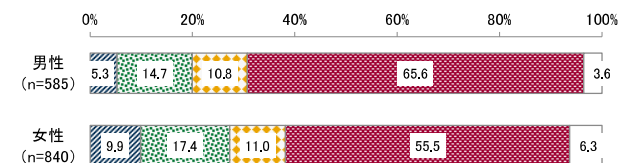


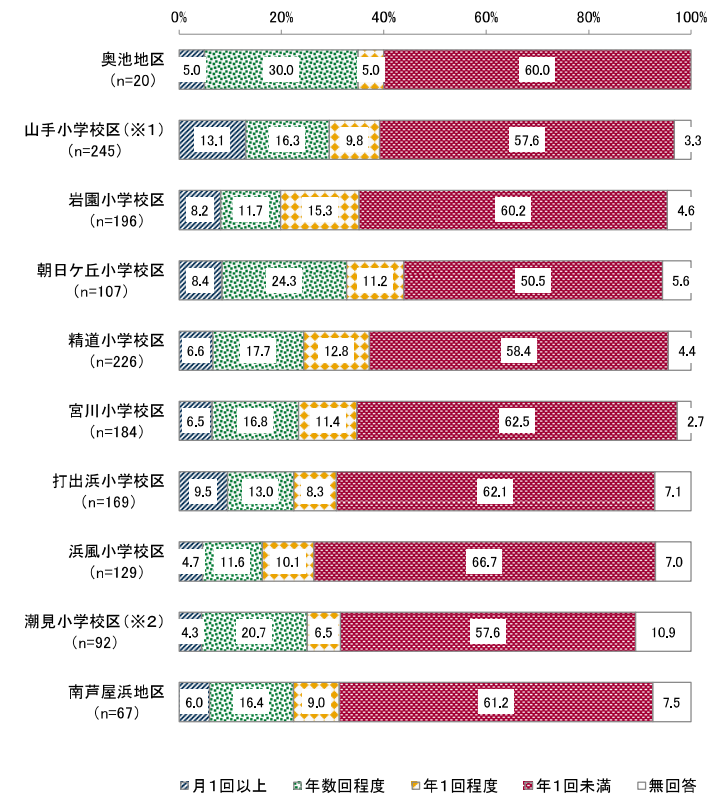
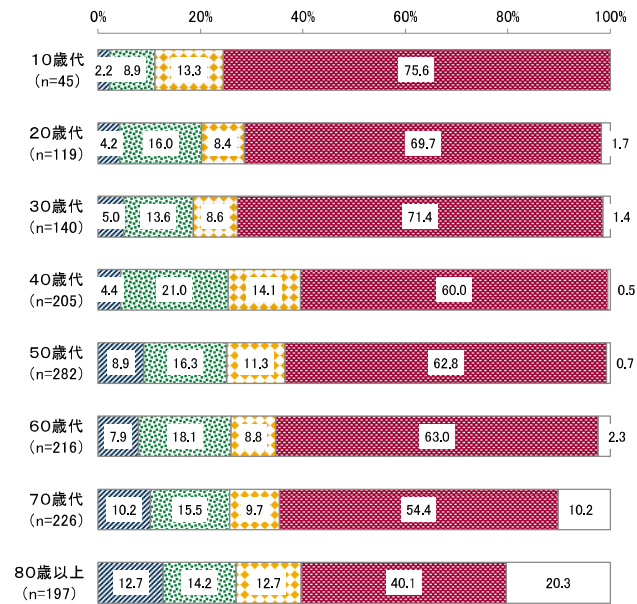
男性は女性よりも「年 1 回未満」の割合が高くなっている。

年代別にみると、10 歳代から 30 歳代は、それ以上の年代と比較して「年 1 回未満」の割合が高くなっている。

地区別にみると、山手小学校区は、他の地区と比較して「月 1 回以上」の割合が高くなっている。

図表 II-149 学びのための学習会・セミナーへの参加頻度（クロス集計）



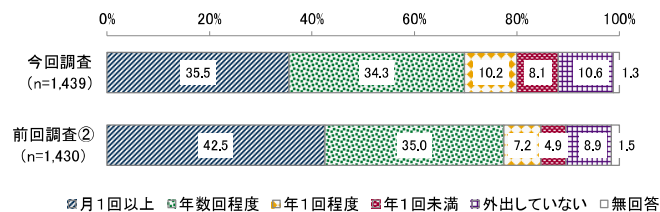


(7) 問 44 映画・音楽・美術・読書・スポーツ等に触れる体験を行うための外出頻度

「月 1 回以上」の割合が最も高く 35.5%となっている。次いで、「年数回程度（34.3%）」、「外出していない（10.6%）」となっている。

前回調査②と比較すると、「月 1 回以上」の割合が低下し、「年 1 回程度」「年 1 回未満」「外出していない」の割合が上昇している。

図表 II-150 映画・音楽・美術・読書・スポーツ等に触れる体験を行うための外出頻度



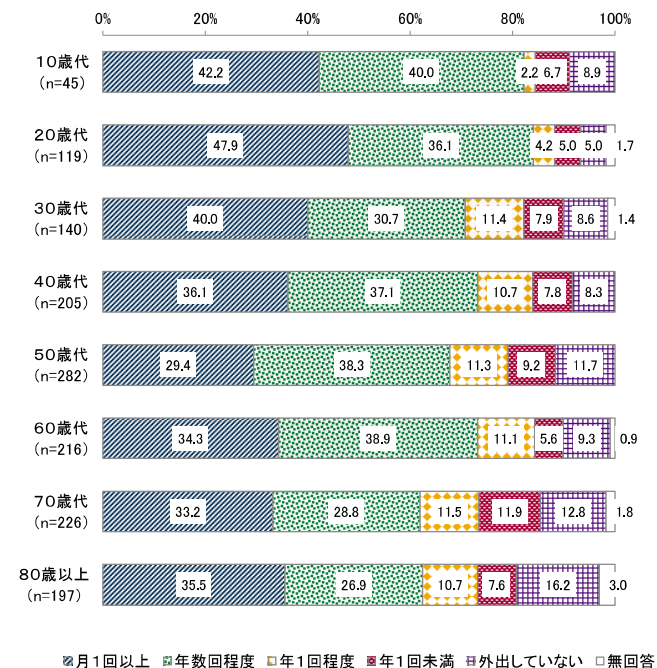
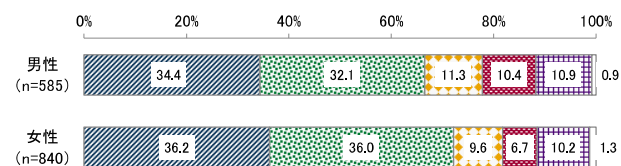
■ 月 1 回以上 ■ 年数回程度 ■ 年 1 回程度 ■ 年 1 回未満 ■ 外出していない □ 無回答

女性は男性よりも「月 1 回以上」「年数回程度」の割合が高くなっている。

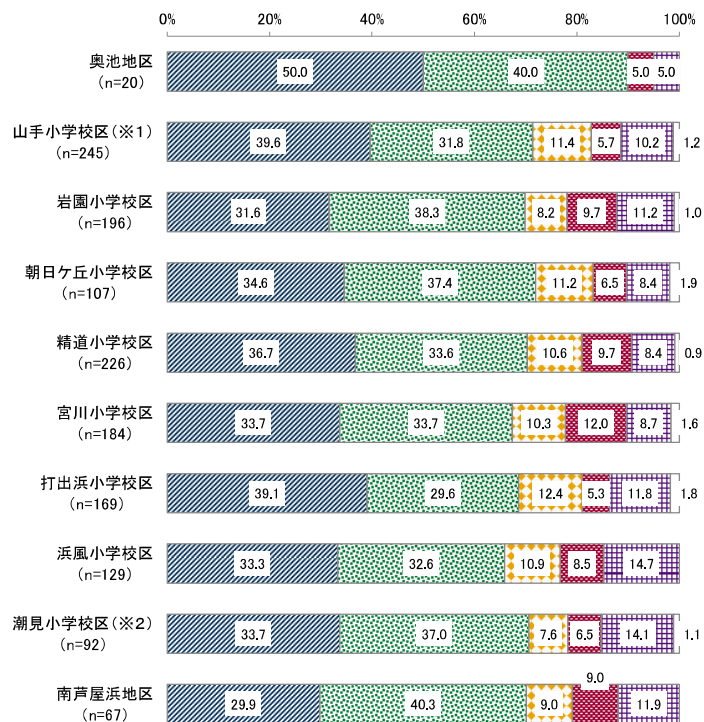
年代別にみると、10 歳代、20 歳代は、それ以上の年代と比較して、「月 1 回以上」「年数回程度」の割合が高くなっている。

地区別にみると、山手小学校区、打出浜小学校区は他の地区と比較して、「月 1 回以上」の割合が高くなっている。

図表 II-151 映画・音楽・美術・読書・スポーツ等に触れる体験を行うための外出頻度 (クロス集計)



■ 月 1 回以上 ■ 年数回程度 ■ 年 1 回程度 ■ 年 1 回未満 ■ 外出していない □ 無回答



(8) 問 45 自然・社会・文化などの体験や、それらに参加しやすい環境だと思うか

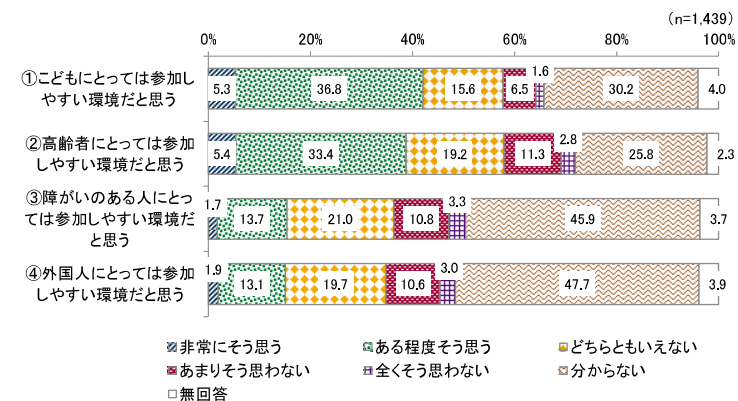
「①子どもにとっては参加しやすい環境だと思う」では「ある程度そう思う」が最も高く 36.8%となっている。次いで「分からない(30.2%)」、「どちらともいえない(15.6%)」となっている。

「②高齢者にとっては参加しやすい環境だと思う」では「ある程度そう思う」が最も高く 33.4%となっている。次いで「分からない(25.8%)」、「どちらともいえない(19.2%)」となっている。

「③障がいのある人にとっては参加しやすい環境だと思う」では「分からない」が最も高く 45.9%となっている。次いで「どちらともいえない(21.0%)」、「ある程度そう思う(13.7%)」となっている。

「④外国人にとっては参加しやすい環境だと思う」では「分からない」が最も高く 47.7%となっている。次いで「どちらともいえない(19.7%)」、「ある程度そう思う(13.1%)」となっている。

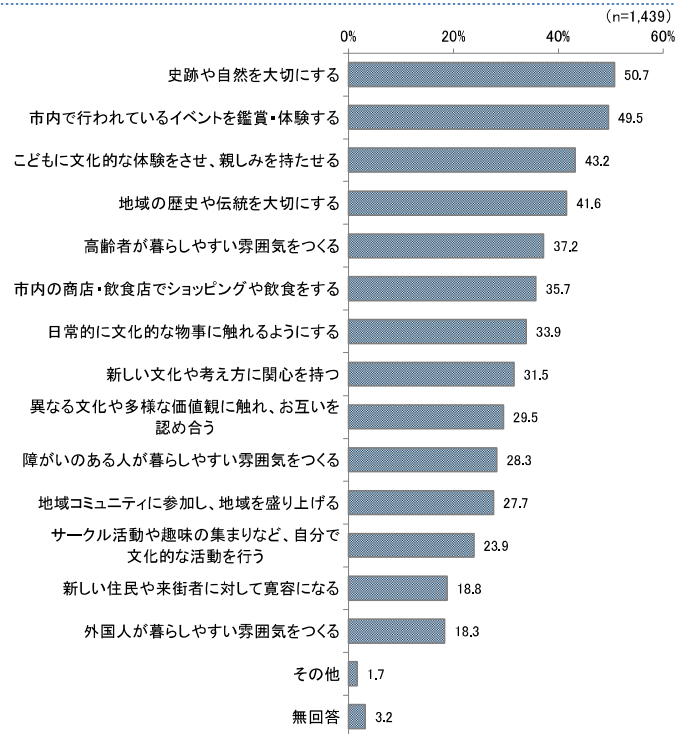
図表 II-152 自然・社会・文化などの体験や、それらに参加しやすい環境だと思うか



**(9) 問 46 身近に文化を感じることができるまちであるために市民が行うとよいこと
(複数選択)**

「史跡や自然を大切にする」の割合が最も高く 50.7%となっている。次いで、「市内で行われているイベントを鑑賞・体験する（49.5%）」、「こどもに文化的な体験をさせ、親しみを持たせる（43.2%）」となっている。

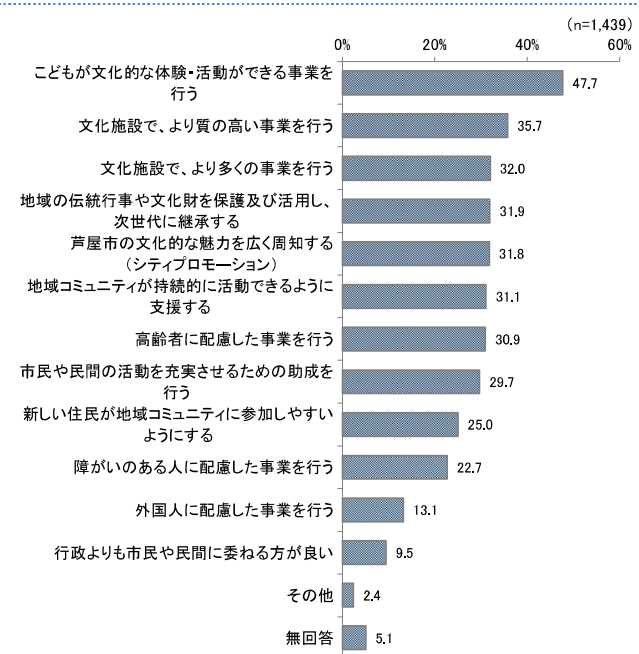
図表 II- 153 身近に文化を感じることができるまちであるために市民が行うとよいこと



**(10) 問 47 身近に文化を感じることができるまちであるために行政が行うとよいこと
(複数選択)**

「こどもが文化的な体験・活動ができる事業を行う」の割合が最も高く 47.7%となっている。次いで、「文化施設で、より質の高い事業を行う（35.7%）」、「文化施設で、より多くの事業を行う（32.0%）」となっている。

図表 II- 154 身近に文化を感じることができるまちであるために行政が行うとよいこと



図表 II-155 身近に文化を感じることができるまちであるために行政が行うとよいこと
(クロス集計)

(%)								
	調査数	の文化施設で、より多くの事業を行う	高い文化施設で、より質の高い事業を行う	高齢者に配慮した事業を行う	障がいのある人に配慮した事業を行う	外国人に配慮した事業を行う	体験活動ができる事業を行う	市民や民間の活動成を充
市全体	1,439	32.0	35.7	30.9	22.7	13.1	47.7	29.7
性別								
男性	585	28.4	33.0	29.1	20.0	12.1	45.6	27.9
女性	840	34.4	37.7	32.4	24.4	13.8	49.3	31.1
年代別								
10歳代	45	26.7	33.3	15.6	17.8	20.0	46.7	24.4
20歳代	119	36.1	26.1	15.1	16.8	16.8	52.9	33.6
30歳代	140	28.6	33.6	12.9	15.0	8.6	57.1	29.3
40歳代	205	31.7	36.1	17.6	14.6	8.3	60.5	23.4
50歳代	282	33.0	41.1	29.1	23.0	13.8	44.7	29.8
60歳代	216	28.7	37.0	37.0	24.5	13.0	45.4	32.4
70歳代	226	31.4	36.3	47.3	29.2	12.4	40.7	31.9
80歳以上	197	36.0	33.5	48.7	31.0	17.8	39.6	28.9
居住地区								
奥池地区	20	45.0	45.0	35.0	20.0	25.0	45.0	30.0
山手小学校区(※1)	245	35.1	40.4	32.2	22.0	13.9	50.2	29.4
岩園小学校区	196	27.6	34.7	27.0	18.4	13.8	49.0	28.1
朝日ヶ丘小学校区	107	29.0	40.2	26.2	21.5	10.3	43.9	38.3
精道小学校区	226	31.4	39.4	29.2	26.1	13.7	46.9	24.3
宮川小学校区	184	34.2	36.4	27.7	18.5	9.8	51.6	32.6
打出浜小学校区	169	34.3	29.0	35.5	27.8	18.3	49.1	34.3
浜風小学校区	129	29.5	26.4	32.6	23.3	14.7	44.2	28.7
潮見小学校区(※2)	92	33.7	39.1	32.6	22.8	8.7	42.4	28.3
南芦屋浜地区	67	28.4	29.9	41.8	26.9	7.5	46.3	25.4

		地域コミュニティに 支援する	新しい住民が地域こ よようにする	次世代に継承する	地域の伝統行事や文 財を保護し活用し 文化を継承する	芦屋市の文化的な 魅力を広く周知する (シンボルモーション)	行政よりも市民や民間 に委ねる方がよい	その他	無 回 答
市全体		31.1	25.0	31.9	31.8	9.5	2.4	5.1	
性別	男性	28.7	25.3	27.5	32.5	10.1	3.4	4.4	
	女性	32.9	24.9	34.9	31.4	9.0	1.5	5.4	
年代別	10歳代	35.6	28.9	24.4	37.8	11.1	4.4	2.2	
	20歳代	35.3	33.6	31.9	42.0	7.6	5.0	4.2	
	30歳代	27.9	27.9	26.4	34.3	7.9	2.9	3.6	
	40歳代	23.9	23.4	28.3	39.0	8.8	1.0	2.0	
	50歳代	29.4	24.5	34.4	31.6	9.6	2.8	2.8	
	60歳代	36.1	26.4	36.1	26.9	11.1	2.3	2.8	
	70歳代	31.0	20.8	29.6	28.8	11.9	0.9	8.8	
	80歳以上	34.0	21.8	36.0	23.9	7.1	2.0	11.2	
居住地区	奥池地区	30.0	15.0	30.0	30.0	0.0	0.0	5.0	
	山手小学校区(※1)	31.4	26.9	38.0	33.9	9.0	3.3	5.7	
	岩園小学校区	28.1	24.0	26.0	28.6	9.2	2.0	4.1	
	朝日ヶ丘小学校区	30.8	23.4	31.8	37.4	10.3	1.9	2.8	
	精道小学校区	36.7	27.0	32.7	33.2	11.5	1.8	4.4	
	宮川小学校区	31.0	26.1	33.2	28.8	8.2	2.2	3.3	
	打出浜小学校区	32.0	26.6	35.5	38.5	10.7	3.0	5.3	
	浜風小学校区	24.0	25.6	20.2	24.0	11.6	2.3	8.5	
	潮見小学校区(※2)	31.5	20.7	35.9	29.3	10.9	2.2	6.5	
	南芦屋浜地区	32.8	19.4	31.3	31.3	1.5	1.5	4.5	

(11) 問 48 文化の推進を図ることにより社会にもたらされる効果として期待すること（複数選択）

「こどもの心豊かな成長」の割合が最も高く 50.9%となっている。次いで、「人々が生きる楽しみを見出せる（46.7%）」、「地域社会・経済の活性化（45.4%）」となっている。

図表 II- 156 文化の推進を図ることにより社会にもたらされる効果として期待すること

